

## Fühlen News

フューレンコーディネート

tel: 03-6667-0438/ fax: 03-6667-0439

web: www.fuhlen.jp / mail: info@fuhlen.jp

## OCTAVE キャンペーンのご案内

**SAEC 製 RCA ケーブル 1 ペア、さらにパワーアンプには差し替え用の真空管  
対象製品をお買い上げの方にもれなプレゼント！**

より多くの方々へ OCTAVE 製品をご理解いただけるよう、下記内容にて OCTAVE キャンペーンを行っております。この機会に皆様にも OCTAVE が提案する「新しい真空管の世界」をご体験いただけますようよろしくお願い申し上げます。

### ■キャンペーン期間

**2016年6月29日(水)～ 2016年8月31日(水)**

### ■キャンペーン内容

下記、対象製品をお買い上げの方にもれなく、SAEC 製 RCA ケーブル 1 ペアを、  
また、パワーアンプにはさらに差し替え用の真空管をプレゼント！

(真空管、ケーブルの在庫状況によっては、後日ご用意させて頂く場合がございますことをご了承ください。)



## ■対象製品とプレゼント内容

カテゴリー	製品名	プレゼント製品
プリアンプ	HP700	SAEC <b>SL6000</b> 1.2m 1ペア
	HP300SE、Phono Module	SAEC <b>SL1980</b> 1.2m 1ペア
パワーアンプ	MRE220、MRE130MK2	SAEC <b>SL6000</b> 1.5m 1ペアと KT120、6550のうち、いずれかの真空管 4本 (MRE130MK2 は 6550)
	RE290	SAEC <b>SL1980</b> 1.8m 1ペアと KT120、6550の真空管 4本
プリメインアンプ	V80SE	SAEC <b>SL6000</b> 1.2m 1ペアと KT150、6550のうちいずれかの真空管 4本
	V40SE、V70SE、V110	SAEC <b>SL1980</b> 1.2m 1ペア

※ 製品のオーダー時に合わせてお申し込みください。

※ 真空管によりバイアスのかけ方がそれぞれ異なりますので、取扱説明書でご確認の上お取替えください。

### ■プレゼントの SAEC 製 RCA ケーブルにつきまして

高価なケーブルを購入してシステムに導入。でも最初は良好だった音が、時間が経つにつれ段々低域の締まりがなくなり高音もきつくなりドンシャリな感じに。そんな経験をされたことがございませんでしょうか。

この一番の原因は機器の構造にあったケーブルを正しくチョイスし、接続をしていないことだと思われます。

OCTAVE 製品は日本の電源事情に合わせて、国産の機器と同様アースピンの無い仕様となっております。日本の電源環境でのアースは電源のニュートラル側から柱状トランスを経由し大地アースへと向かいますが、機器それぞれのアースの流れを無視した接続を行うと徐々にアースが溜まり、音に悪い影響を及ぼし、時間が経つにつれ上記のような意図しない結果となってしまいます。

この度キャンペーンでお付けする SAEC 社製のケーブルは、OCTAVE にとっても、また国産の機器にとっても(一部の製品を除く海外製品にも)上記の問題を解決するアイテムとなります。

この SAEC 社製 RCA ケーブルをご使用頂き、シールドが落ちている側を OCTAVE のプリ、もしくはプリメイン側へ接続してください(次項図解参照)。アース成分がプリ、もしくはプリメインへと誘導され、そこから柱上トランスへ、大地へと流れて行きます。この接続を行って頂くことでアースの流れが整い、また効率よく逃がすことで、OCTAVE 本来の静かで伸びやかで豊かな魅力的な音楽をお楽しみ頂くことが出来ます。

この接続方法は、他の国産機器にも有効です。ぜひお試しください。

※ 電源の極性は必ずご確認の上、お間違いの無いよう接続してください。

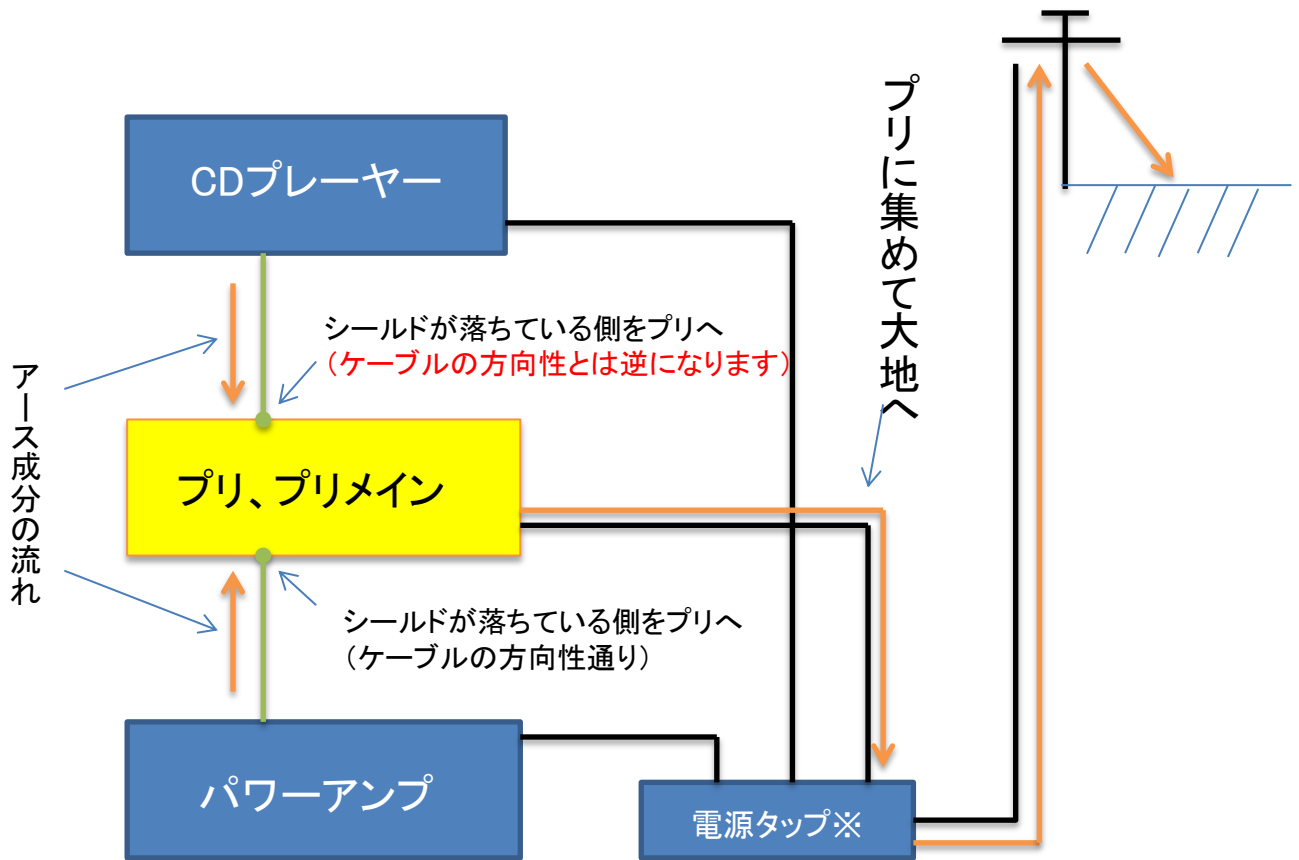


#### ◇SAEC 社製 RCA ケーブル

話題の新導体 PC-Triple C 導体を採用し、高い品質を保持しながら、コストパフォーマンスを追求したラインケーブルです。

OCTAVE

# アース成分の流れ



## → アース成分の流れ

※電源タップが3PINの場合は、接地アダプタなどで、各機器の電源アースを浮かしてください(アースループが排除できます)

※電源を取る順番は、最上流にプリ、次に入力機器、アンプとしてください。

※上記の接続を行って頂くことで、他の作りのケーブルを使用した場合に発生する濁りや詰まった感じから解放され、静かで伸びやかな音楽再生が可能となります。

※この接続方法は国産機器にも有効です。お試しください。

※「SAEC」の「S」側がシールド落ち、「C」側がシールド解放となります